2027年度版
松本（倫）研究会の紹介

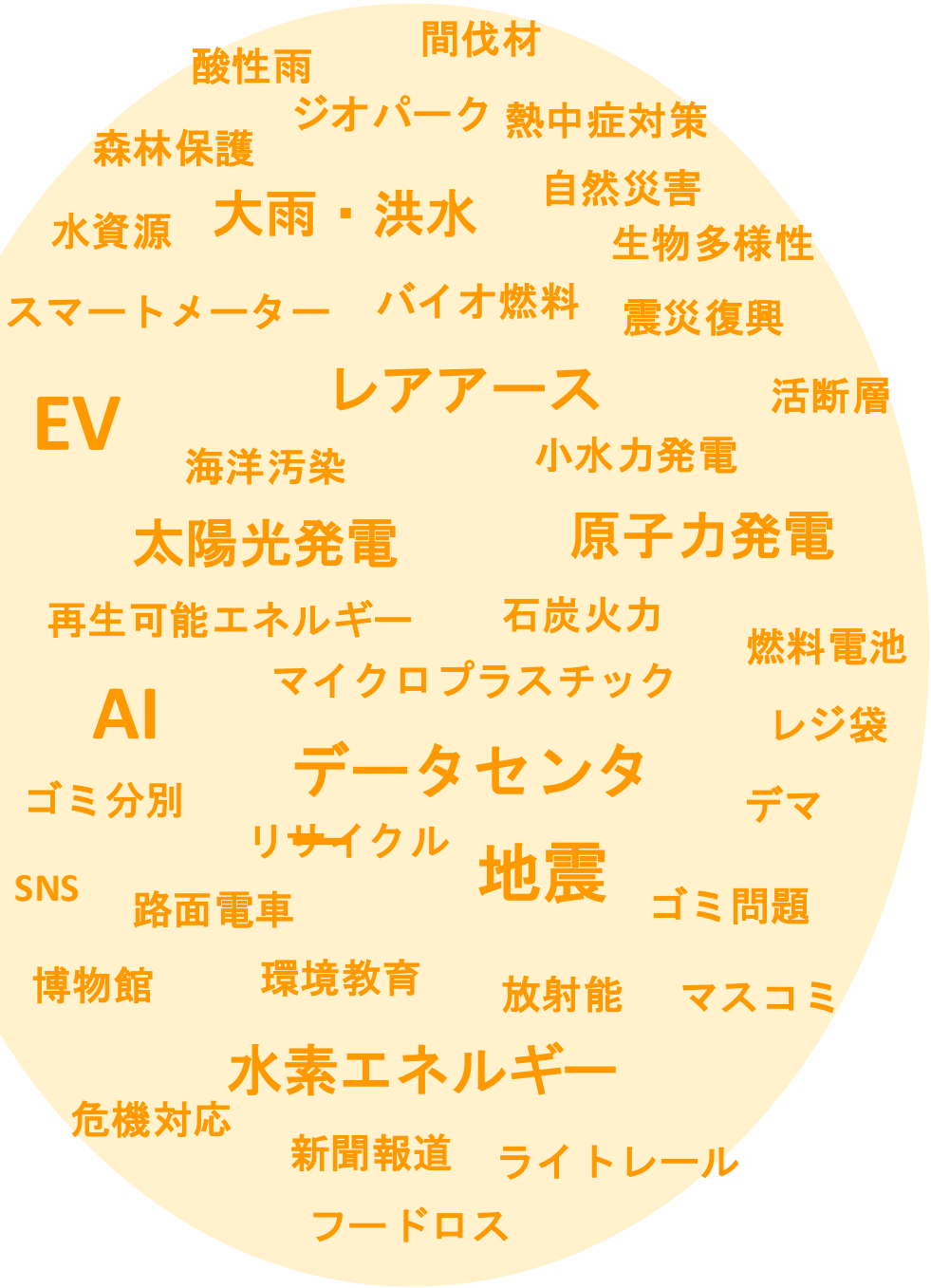
松本（倫）研究会ゼミ生

どんな勉強するの？

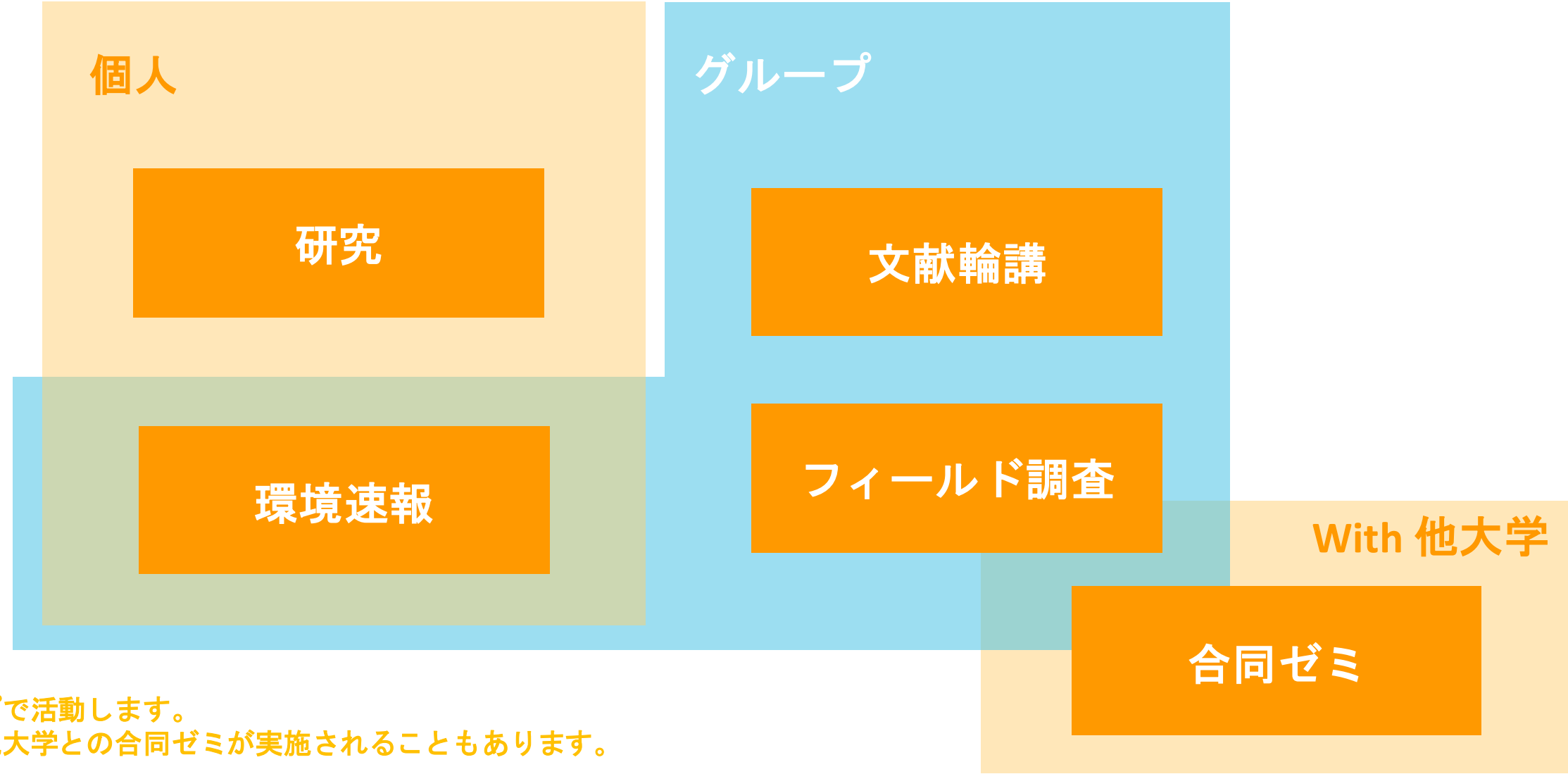
地球温暖化とその周辺

- 地球環境
- 地球温暖化対策
- 省エネ
- エネルギー問題
- エコ技術
- 科学コミュニケーション
- （他関連分野）

〈多岐にわたる具体的なテーマ〉



どうやって勉強する？



個人・グループで活動します。
年度によって他大学との合同ゼミが実施されることもあります。

大まかな予定


2年春
2年秋
3年春
3年秋
4年春
4年秋
卒業
グループワーク
フィールドワーク
個人研究
（テーマ決定）
グループワーク
個人研究
（研究深堀）
グループワーク
フィールドワーク
個人研究
（研究深堀）
グループワーク
個人研究
（研究深堀）
グループワーク
個人研究
（卒論完成）
グループワーク
環境速報

最近のグループワークのテーマ

2026: カーボンニュートラルのウィークポイン

「IAEエネルギー中長期ビジョン」をみんなで勉強

何がボトルネック・弱点になるか探す。

前ゼミ長オススメ。シンクタンクの報告書

2025: AI × サステナビリティ

AIの基礎（機械学習）・テキストを輪講・15年後と30年後のAIXサステナビリティを提案

2024: 水素エネルギーの未来

利点と欠点。政府の方針を検討。ゼミで提案。

2023: シンSDGs

SDGs の取り組みを外観し、次世代のプロジェクトを考える。

2022: 2050 年にカーボンニュートラルにするためには。

2021: プラスチック資源循環・レジ袋有料化の政策はどこから来たか

2020: 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) における科学コミュニケーション

環境速報

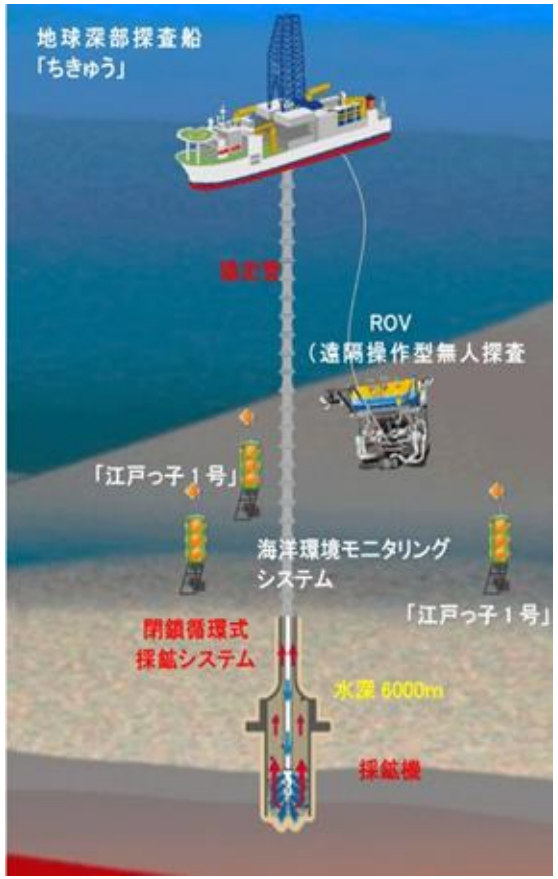
耳学問を鍛えよう

毎週の環境に関するニュースを議論



https://toyokeizai.net/articles/-/959008?display=b





https://toyokeizai.net/articles/-/959008?display=b

現実的な低炭素化の手段として注目が集まる中、いかに燃料転換需要を取り込めるかが重要に

I	需給動向	（短期） ■ 2025年の国内都市ガス需要は、低気温による家庭用需要の増加を主な要因として、383億m³（前年比+0.9%）を見込む ■ 2026年は、家庭用・業務用需要は平年並みの気温のもと前年の低気温の影響がはく落するため減少を見込む。工業用需要は、燃料転換需要の獲得による増加がある一方、省エネ等の減少要因と相殺され、382億m³（前年比▲0.1%）とほぼ横ばいを予測 （中期） ■ 2030年にかけては、人口減少や省エネ・電化の進展による家庭・業務用需要の減少を、燃料転換需要獲得による工業用需要の増加が上回ることで、2030年に393億m³（年率+0.5%）と緩やかな需要増加を予測
II	競争環境	（足下） ■ 1995年以降段階的に進展したガス小売自由化（2017年4月全面自由化）を契機として、引き続き小売事業者間の競争は激しい （中長期） ■ 工業用の燃料転換需要の取り込みが各社の販売量を左右。各地域ごとに燃料転換ポテンシャルは異なるため、ノウハウや人的リソースが不足し需要を取り込めない事業者は、中長期的に販売量減少に直面し、競争力が低下する可能性
III	リスクとチャンス	（リスク） ■ 家庭・業務用の減少傾向は継続。特に、家庭用は工業用に比べて利益率が相対的に高いため、収益性低下がリスク ■ 託送料金は、物価変動が自動的に反映される仕組みではないため、インフレ局面ではコスト上昇分を即座に託送料金へ転嫁できず、その間事業者の収益が圧迫される懸念 （チャンス） ■ 第7次エネルギー基本計画にてトランジション期における現実的な低炭素化の手段として、LNGや都市ガスの重要性が再認識。また、代替燃料とされる水素・アンモニアのコストが高止まる中、一層注目が高まっている。既に燃料転換は一定程度進展も、都市ガス比率が比較的低い西日本にはポテンシャルが見込まれる
IV	戦略方向性	（地方の大口燃料転換需要に対応できる体制が必要） ■ 燃料転換の課題は、需要家サイドでは割高なエネルギーコストや設備投資負担等が挙げられる。他方、供給サイドでは、大口の燃料転換需要に対して地方都市ガス会社単体ではLNG調達や投資負担等の面で対応しきれない可能性。需要家の円滑な燃料転換に向けて地方都市ガス事業者と大手都市ガス事業者の連携が一層必要に

https://www.mizuhobank.co.jp/corporate/industry/sangyou/pdf/1079.pdf



https://japan.cnet.com/article/35239197/

フィールド調査その①

環境展 ＠東京ビッグサイトでの調査活動

グループごとにたくさんのブースを巡って…

これはすごい！

まじで言ってんの…？



…と感じたテーマを厳選！！

フィールド調査その②

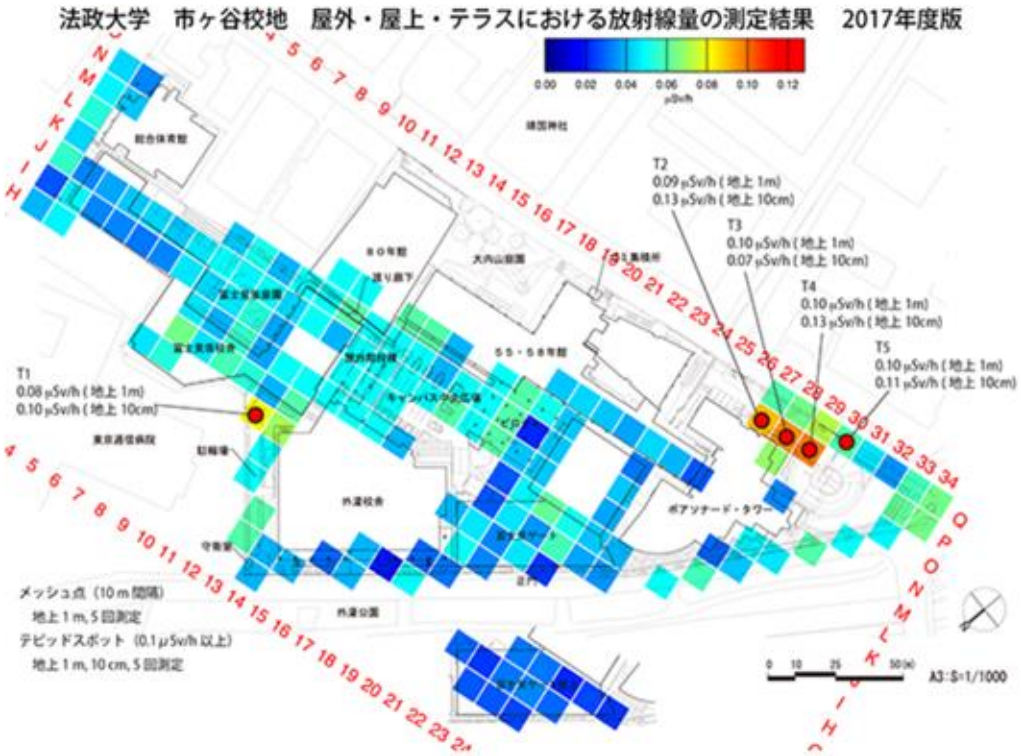
キャンパスの放射線量の調査



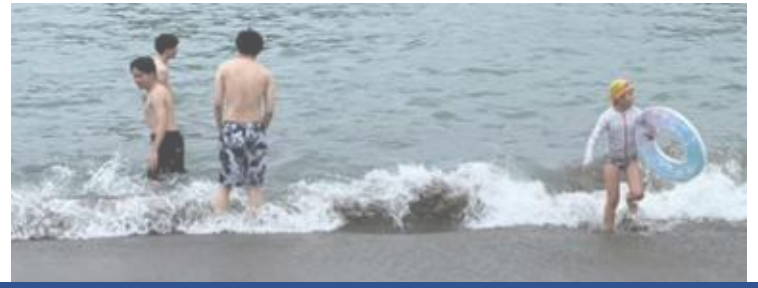
松本ゼミによる法政大学市ヶ谷校地における放射線量測定の結果

2017年12月13日

2017年10月3日～2017年11月15日の期間に、松本ゼミによって市ヶ谷校地の放射線量が測定されましたので報告します。



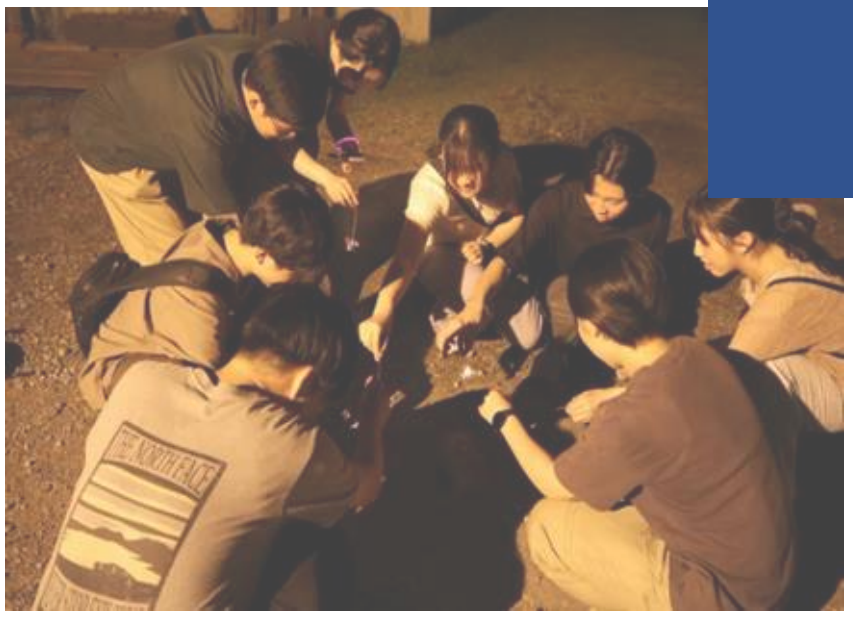






ゼミ合宿

Summer Vacation Trip





day1

現地に集合！

自由散策







BBQ





day2

海水浴場







観光スポットへ！





End!

個人研究　これまでの卒論タイトルの例

様々な研究ができます。自分にピッタリのテーマが見つかります！

- 太陽光発電の導入に伴って発生する統合費用の算出
- 平塚市における風力発電の最大化
- 核攻撃による沖縄県への被害想定
- 燃料電池車の普及と水素による環境への影響
- 環境不動産のCASBEEについて～横浜市を事例に～
- 清涼飲料水に含まれる人工甘味料
- 富士山噴火による神奈川県山北町内のハイキングルートへの影響と対策
- 地域の社会問題～孤独死から見る松戸市～
- 地域SNSの問題点と改善法



Source: Generated using ChatGPT (OpenAI), October 10, 2026.



Source: Generated using ChatGPT (OpenAI), October 10, 2026.

卒業



Q&A

ゼミの人数や男女比は？

約20人。
男女は半々です！
(26年度時点)

どんな勉強や研究ができる？

幅広くできます。
代々、色々なテーマが研究されているので、自分のやりたいことができます。ぜひ「これまでの卒論タイトルの例」を見てみてください！

発表の頻度はどのくらい？

個人の発表は1年に2・3回程度(環境速報など)
加えてグループ発表があります。

課外活動はある？

東京ビッグサイトで開催される環境展の見学や、キャンパス内で放射線の測量を行います！

ゼミに入るにあたって履修するべき科目はある？

気候変動論IとII(講師　松本先生)は履修するといいかもです。
ゼミに入った後に履修しても問題ないです！

ゼミ時間以外の学習時間は？

時期によりますが、
発表前は週2～5時間程度です。

数学は使う？

簡単な計算くらいです。
分からない部分にもフォローがあります。将来にも役立つスキルが得られます！

個人研究は
どのような流れで進める？

テーマの案を発表してそれについて修正案を出したりします。先生も一緒に考えてくれます！

卒論の指導してくれる？

ちゃんと面倒を見てくれます。
安心して取り組めます！

サブゼミはある？

４年生の秋学期は卒論ゼミがあります。（火曜日６限）

合同ゼミは？

大妻との合同ゼミです。お互いの発表に対して質問や意見を出し合います。普段のゼミとは違った視点からの意見が交わされるので、とても勉強になります！

ゼミ受かるコツは？

面接は大きな声で自信を持って臨みましょう。
環境問題に関して自分なりの意見や最近のニュースなどを押さえておくと役立つかも！

ゼミに入ると就活で有利？

有利です！発表が多いので、間接的に面接対策にもなります。
また、一人一人の研究について松本先生が熱心に指導してくれるため、研究にしっかりと身を入れることができ、面接などで研究内容について話しやすくなります！

実際に就活で役立った？

環境速報の経験が、面接での時事問題対策として役立ちました。
就活だけではなく京都大学の大学院への進学実績もあります！

バイトできる？

余裕です！

ゼミ生同士の交流はある？

日々の議論やグループ発表、飲み会、ゼミ合宿、環境展等々…、ゼミ生同士で交流を深められる機会がたくさんあります！
飲み会や合宿は自由参加なので、苦手な人でも大丈夫！

飲みゼミ？

飲みゼミじゃないです！
飲み会や追いコンはありますが、強制などは全くないです！

先生怖い？

優しいです。ニコニコです。
最先端の研究をしている先生なので、指摘は鋭いですが力になると思います！

やりたいことが
まだはっきりとしてない…

そんな人はぜひ松本ゼミへ！
幅広く学べるので、ゼミに入ってから見聞を広げて一緒に興味を探していきましょう！

ゼミの雰囲気を知りたい

オープンゼミやゼミ相談会にぜひお越しください～！

SNS

ゼミ内の連絡はLINEを使います。
ゼミの活動はXやインスタで宣伝しています！

MATSUMOTO.SEMI.HOSEI

ゼミ生の声

- 発表をする機会が多いから人前で話すことに慣れる！
- 他の人の意見に対して、質問や自分の見解を探る思考力が身についた！
- 環境速報では初めて知る環境問題が多く、ディスカッションを通してより理解を深めることができる。
- 一つのテーマを複数のグループで考えることで、様々な視点や意見が出て学びになる
- サークルに入ってなくても先輩後輩の繋がりができる！
- 環境問題に関する時事に敏感になる
- グループワークのやり方が身につく！就活に役立つ！
- 松本先生おもしろい！

松本倫明先生から1年生に一言



新しい仲間を募集しています！
一緒に勉強して、
新しい発見をしましょう！！